

仕様漏れ・手戻り・納期遅延の根源を断つ 実践的 要求定義のテクニック

◆日時：2016年10月19日(水) 10:00~16:50 ◆受講料：(消費税等込) 1名:48,600円
◆会場：連合会館(旧「総評会館」)502号室 同一セミナー同時複数人数申込の場合 1名:43,200円
(東京・JRお茶の水駅下車 徒歩約5分)

要求漏れ・仕様違い発生メカニズム、要求漏れ・仕様違いをなくす要求定義の 具体的方法についてテクニックとドキュメントの実例を交えて解説する特別セミナー !!

【講師の言葉】

どんなに時間をかけて丁寧にヒアリングを行っても要求は漏れ、仕様違いは発生し、手戻りに悩まされて、ITプロジェクトの遅延はなくなることはありません。私たちの仕事のやり方が根本的に間違っているか、重大な何かに気付かずにいるか・・・あるユーザー企業でIT部門全員の参画を得て「何故、要求漏れや仕様違いが発生したのか」を調査・分析したことがあります。そこでわかったのは「ヒアリングした相手を間違えていた」「ヒアリングした相手は正しい情報を持っていなかった」「別の誰かが真の要求を知っていた」「人ではなく現場に答えがあった」「ユーザーはリアリティのある業務の姿イメージしていなかった」といった事実でした。要求漏れや仕様違いには必ず理由があります。私たちがその理由や漏れるメカニズムを知ることが何よりも重要です。

要求定義におけるもうひとつの問題は効率の低さです。どうすれば品質を落とさずに要求定義作業をスピードアップできるか、ユーザーからスピーディーに正しい要求が得られるか、回答待ちをなくせるか。

本講座では、要求漏れや仕様違いのメカニズムに加えて、どんな方法で要求定義を行えば問題を解決できるか、実務に即した具体的な方法をできるだけ多くご紹介します。

【予備知識】 制限なし

【習得知識】 1) 上流工程、要求定義の作業内容と成果物は何か 2) 要求漏れや仕様違いが生じるメカニズム 3) 実践的な要求定義の方法とツール

◆ プログラム ◆

【講師】 ITコンサルタント 木村 哲先生

元(株)ビーコンIT コンサルティング部長
著書：「要求定義」(日経BP), 「IT提案戦術」(日経BP) 他

1. 要求定義とは何か

- 1.1. システム構築プロジェクト全体の流れ
- 1.2. 要求定義のポジショニング
- 1.3. 要求定義とは・・・あいまいさの解消作業である
- 1.4. 要求定義成果物のもくじ・・・大手ベンダーの実例
- 1.5. 上流工程の全プロセスと全ドキュメント

2. 要求漏れ・仕様違いが生じるメカニズムを知る

- 2.1. ユーザーは自分の要求を全部把握できていない
- 2.2. 要求漏れ・仕様違いの10の原因
- 2.3. 要求漏れ・仕様違いの原因をわかりやすく説明するモデル
- 2.4. ヒアリングする相手を間違えている・・・真のユーザーの見つけ方
- 2.5. あいまいさの元凶・・・SEが立ち入れない業務領域の問題
- 2.6. リアリティを欠いた業務設計・機能設計

3. 要求漏れ・仕様違いをなくす要求定義の方法

- 3.1. 手間を時間をかけずにユーザーの声を収集する技法

3.2. すぐに実施できるA41枚のアンケート

- 3.3. 2倍の情報量が得られるヒアリングの技術
- 3.4. システムログから隠された事実がわかる
- 3.5. 現場を見よ
- 3.6. 物証で裏を取る
- 3.7. コミュニケーションギャップを解消するユーザー辞書
- 3.8. ユーザーをプロジェクトに巻き込むワークショップの技法
- 3.9. 例外処理・異常系の発見法

4. 技法とドキュメントの実例

- 4.1. 日程計画の実例
- 4.2. 膨大なユーザーの声の分析と収束の技法
- 4.3. 業務設計と業務・制御フローの実例
- 4.4. 画面モックアップの実例
- 4.5. 機能要求リストの実例
- 4.6. 非機能要求の実例
- 4.7. 見積もり根拠となる要求定義の最終アウトプット

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

- 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
- 経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
- 振込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝5-30-1-210

TEL:03-6435-1138 FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com TH企画

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<http://www.thplan.com>

●申込書・2016年10月19日(水)「仕様漏れ・手戻り・納期遅延の根源を断つ実践的 要求定義のテクニック」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振込み予定		通信欄